

BC16 Digital Alarm Clock

■時刻設定

ディスプレイ裏側の中心部にある蓋④を外し、ボタン電池を取り、プラスチック片を取り除いてください。その後ボタン電池を元に戻し蓋を閉めたら、アダプターを差し込みます。アダプターの差込口は電池蓋の上③にあります。液晶がついたことを確認し、ディスプレイ裏側左にあるスイッチ②を二段目の「time」に合わせてください。時刻表示が点滅したら本体上部にある±ボタン⑧、⑨で時刻を設定してください。長押しすることで早めることができます。設定した時間を保存するためには四段目の「brightness(基本位置)」に戻してください。

■12/24時間表示設定

ディスプレイ裏側左にあるスイッチ②を三段目の「12/24hour」に合わせてください。±ボタン⑧、⑨で表示を設定してください。設定した時間を保存するためスイッチを四段目の「brightness(基本位置)」に戻してください。

■アラーム

ディスプレイ裏側左にあるスイッチ②を一段目の「alarm」に合わせてください。アラーム時刻表示が点滅したら本体上部にある±ボタン⑧、⑨でアラームをセットしたい時刻を設定してください。スイッチを四段目の「brightness(基本位置)」に戻してください。セット後本体上部左側にあるアラーム オン/オフボタン⑥を押すとバーが上がりアラーム設定が行われたことを表示するマークが点灯します。設定時刻になるとアラームが鳴ります。止めるには再度スイッチを押しバーを下げてください。

■スヌーズ機能

アラームが鳴っているときに本体裏面のスヌーズスイッチ(7)を押すとスヌーズ機能が働き一旦アラームが止まり、約5分後に再びアラームが鳴り出します。スヌーズ機能が稼働している間はディスプレイのアラーム表示は消えません。本体上部左側のアラーム オン/オフ ボタン⑥を押してアラームを止めるまでスヌーズ機能が働き続けます。

■明るさ設定

周辺環境の明暗に合わせて、自動的に明るさが調整されます。

1. 明るい環境で②のボタンをalarm→time→12/24 hour→brightnessの順にスライドさせます。
2. ±ボタン⑧、⑨を使い、ディスプレイの明るさに設定します。これが明るい環境下のディスプレイの明るさとなります。
3. つづいて、±ボタン⑧、⑨の間にあるセンサーを指で塞いだ状態で、±ボタン⑧、⑨を使い、暗い環境下でのディスプレイの明るさを設定します。

■リセット機能

時刻/アラーム時刻を同時にリセットしたい場合、ディスプレイ裏面にあるリセットボタン⑤をピン等で押しただくと一旦画面の表示が消えた後リセットされます。時計に不具合が生じた場合もこのボタンを押してみてください。

■備考

同封のアダプターを接続し、ご使用ください。内蔵の電池はバックアップ機能の為のものであり、通常の稼働にはコンセントからの電源が必要となります。電池は3Vのみを使用してください。(CR2032、あるいはそれに準ずるもの。)一度アダプターを抜いて再度差し込んだ際に、設定した時刻が記憶されていない場合は直ぐにボタン電池を抜いて交換してください。

